シルク乳化製法により界面活性剤不使用のシルク化粧品「ココン ソワ クリーム」を発売

株式会社エストプロは、特許技術「シルク乳化製法」による、界面活性剤不使用のシルク化粧品「ココン ソワ クリーム」を発売します。

希少な黄金の繭を使用しシルク乳化製法によって、界面活性剤不使用で肌への刺激となるものは完全に排除し、皮膚細胞の活性をつきつめた化粧品「COCONココン」シリーズ。
その第一弾として、シルクフィブロインと、ミネラル分を豊富に含む海洋深層水と高い保湿効果を持つβ-グルカンの混合水を配合した、高機能クリーム「ココン ソワ
クリーム」を発売開始します。

■「ココン ソワ クリーム」の特徴

●人間の皮膚に限りなく近いシルクフィブロインを原料に使用

エストプロでは、刺激の少ない安全な成分で、肌の細胞活性を促す化粧品を作れないかと研究していく中で、天然成分のシルクに着目しました。シルクは、フィブロインとセリシンの２つのたんぱく質から構成されており、そのうちの約80％を占めるフィブロインは、人間の皮膚を構成している18種類のアミノ酸だけでできています。皮膚の組成に極めて近いフィブロインだけを抽出し原料に使用しました。

●界面活性剤を使わずに、天然原料シルクフィブロインのみで乳化

農林水産省との共同研究により、天然成分であるシルクフィブロインに水と油を乳化させる作用があることが発見されました。肌に刺激をあたえ、トラブルの大きな原因のひとつといわれる界面活性剤を使わずに、シルクフィブロインのみで乳化することが可能になったのです。

●希少な黄金の繭とミネラルを豊富に含んだ海洋深層水を使用

シルクの特性を活かすため、繭にもこだわり野生の蚕が作り出す繭の中でも希少の高い黄金の繭を使用しました。
またミネラルを豊富に含んた室戸海洋深層水とβ－グルカンの混合水を使用。β－グルカンは、アガリクスなどのキノコ類やパン酵母に含まれ、免疫機能向上に役立つと注目される天然抽出成分です。この混合水は、細胞の活性を高める効果があることが高知大学との共同研究にて明らかになっています。

このように、「ココン ソワ
クリーム」は、界面活性剤を使用せず、肌を活性化させる成分だけでできています。さらにシルクの紫外線遮断性、肌に優しい生体親和性、アミノ酸による美肌の生成などが期待できる高機能化粧品です。

http://cocon-cosme.jp/lp/cream/

名称 ココン ソワ クリーム
通常価格 18,900円（税込）

内容量 35g
＜全成分＞水、海水、フィブロイン、スクワラン、プロパンジオール、ベヘニルアルコール、グリセリン、イソステアリン酸水添ヒマシ油、オリザノール、アロエベラエキス 1、アボカド油、シアバター、カカオ脂、グリチルリチン酸2K、βーグルカン、ヒトオリゴペプチド 1、トコフェロール、ヒアルロン酸Na、カラギーナン、キサンタンガム、銀イオン

お問い合わせ先
株式会社エストプロ プレスリリース担当
電話番号： 03-5225-6411 （受付時間9:30～18:30）
Mail： press@est-pro.co.jp

Generated by ぷれりりプレスリリース
https://www.prerele.com